

# 「ホント？ 1年間に給与3.3ヶ月分もの非消費支出！」

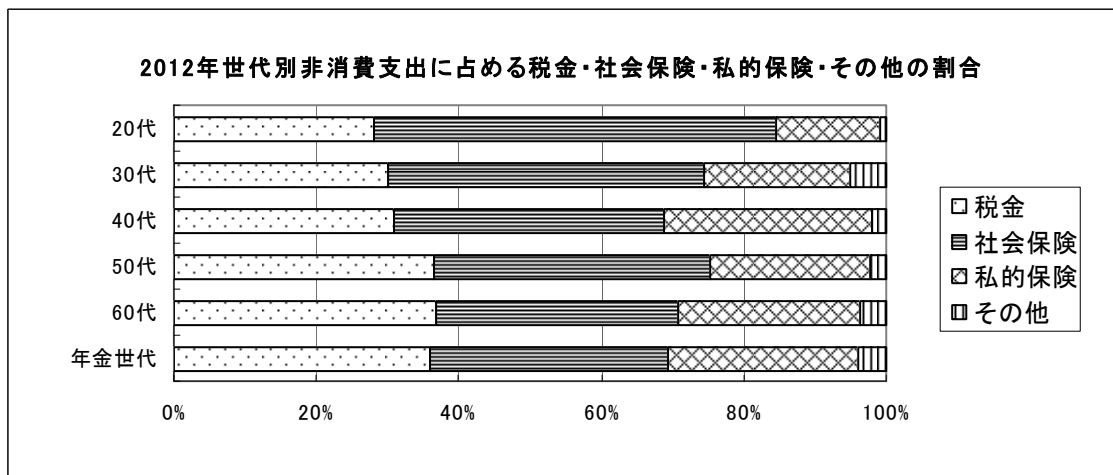
= 2012年のまとめ“非消費支出”報告 =

☆ 「住民税の高さに驚いた。」と言うお便りが届きました。源泉徴収されている非消費支出は、払っている意識は余りありませんが、家計簿をつけるとその金額の高さに驚かされます。1年間で考えると、なんと給与の3.3か月分も払っているのです。

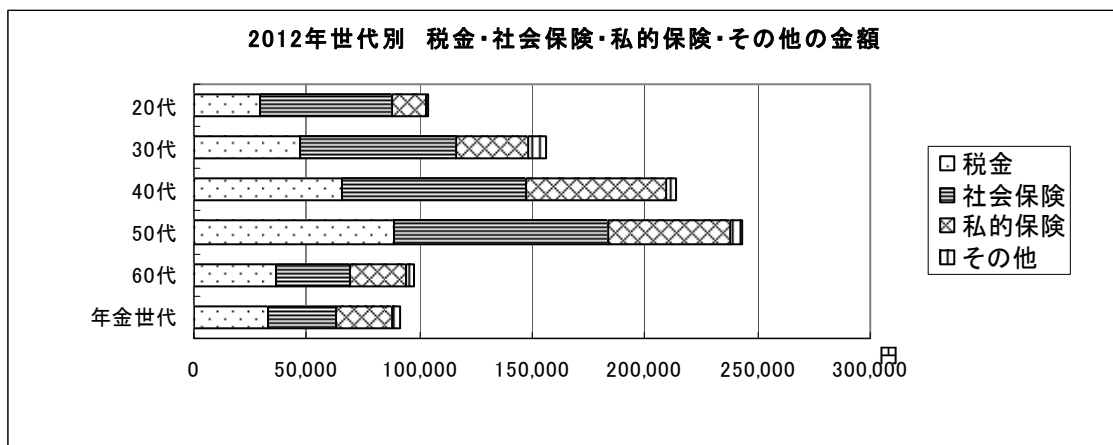


この活動を始めて、毎月主人に給料明細を見せるように話していたせいか、主人自身も改めて給料明細をよく見たようです。そして住民税の高さに驚いていました。(30歳)

☆2012年の集計から、世代別に非消費支出に占める税・社会保険・私的保険・その他をグラフにしてみると、若い世代の割合が高くなっている事が分かります。



☆ 次にそれらの金額を表にしてみると、税金は収入に応じて増えていきますが、社会保険料は20代から重い負担になっています。



☆収入が増えないため通常の税収入が伸びず、少子高齢化により社会保険料の負担増は仕方のない事かもしれませんが、それを福祉の充実、子育てや子どもの成長を見守る社会・高齢者に優しい社会を作るために使って欲しいと思います。